



つながり 広がり 高めあう

市民活動はまちの未来を創造する

# 季刊えぬさぽ VOL.9

特定非営利活動法人NPOサポート・しみず会報 発行日:2014年6月10日

発行:特定非営利活動法人NPOサポート・しみず

〒424-0943 静岡市清水区港町二丁目 1-1 TEL.054-340-1012

E-mail:n-support@shimizu-s-center.org

## 会員の力で活気ある組織に

5月31日、清水市民活動センターにおいて特定非営利活動法人NPOサポート・しみずの定期総会が行われました。

総会の場でしか顔を合わせない会員のために、スタートはアイスブレイクから。生まれながらの地元民のような顔をしていながら、出身地は様々だという事がわかり、控えめなふるさと自慢で場が和みました。

## 平成25年度事業について

市民活動センターの指定管理事業は、団体の事業として主なものであることに変わりはありませんが、25年度は毎年行っている県の防犯まちづくり講座に加え、協働の底力組の事業を受託しました。県東部・中部・西部と広い地域で行われた県事業です。初めての取り組みで活動範囲も広く、事務局は大変でした。しかし、そのおかげで事業に関わってくれる会員が増え、今までとは違った団体や行政と知り合う事が出来たのは大きな成果です。

また、他のセクターとの協働推進のために、

## これからのNサポに求められるもの

水崎監事からは、センターの運営について、他センターには無いきめ細かな対応を評価する意見があり、金川監事からは、団体が持続的な活動を行っていくためには、指定管理事業に依存せず、多様な財源の確保が必要、という指摘がありました。

それに対し磯谷理事長より、社会の課題解決に取り組む市民活動団体の底上げをしていくために、中間支援は不可欠であり、それを担う団体として生き残っていくために他事業を積極的に取り、機会を逃さずいろいろなセクターとつながって行く方針である、というコメントがありました。

## —第2回定期総会終了—



「フードバンクふじのくに」や「ふじのくに未来財団」の設立にも団体として関わってきました。「フードバンクふじのくに」は5月に設立総会がおこなわれ、労働組合や生協とのつながりも生まれました。全県的に事業展開をしていく事になるので、団体として協力をしていくことで今後のネットワークの拡充に期待が膨らみます。

事業を通じ、人や団体とのつながりがさらに広がり、次のステップに進む準備ができた1年間と言えましょう。

## —監査意見より—

## 会員も一緒に企画から参加しよう! ー平成 26 年度活動方針ー

中間支援組織としてセンタースタッフや役員のスキルアップをはかっていくことはもちろん、団体を支える会員ひとりひとりが持つ活動経験やスキルを活かした事業も、予算化し進めていきます。

- みんなで研修に出かけたいところがある!
- こんな講師を呼んで講座をしてみたい!
- 自分の得意分野を活かして会員交流をしたい!



そんなみなさんの声を大募集しています。お気軽にセンター事務局にお知らせください。

### 今年度のNサポ体制

岩原	監事	金川	監事	望月	理事	水崎	理事	木村	理事	田邊	副理事長	磯谷千代美	理事長
雅美		幸司		裕子		郁美		精治		直恵			

次なるステージに向け作戦を検討中!  
みなさん、ご協力をお願いします

# TOPIX

### 清水市民活動センター スタッフ平均年齢大幅低下!

清水市民活動センターのスタッフは、オバサン率がハンパない!、そう思いませんか? 今年は違いますよー、なにしろ大学生が2名アルバイトで入りましたからね。おまけに、市民団体の事務局業務を委託され、更にもう一人大学生に手伝ってもらうことになりました。毎日来ているわけではありませんが、彼らの年齢を加えて割るとセンターはずいぶん若返ったことになります。…おまえが若くなるワケじゃないだろ、ですって? それはそうですね

## 実行委員募集!



### 清水市民活動センター8周年記念事業にご協力を

港町にオープンした市民活動センターも今年で8年。恒例の周年事業の準備を始める時期がやってきました。

利用団体のみなさんで組織する実行委員会が中心となり企画から運営までを行っていきます。NPO サポート・しみず会員の実行委員会参加をお待ちしています。

第1回実行委員会 6月20日(金) 19:00 ~

静岡市清水市民活動センター 第1会議室